

いまさら聞けない一般常識

豆知識通信

第8号

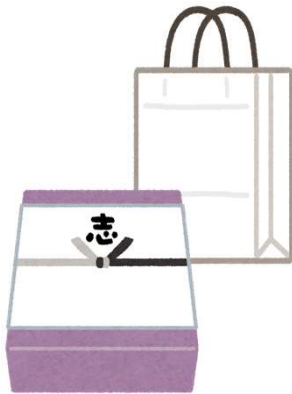
「これでいいのかしら?」「ほんとはどうなの?」ちょっとしたことだけど今さら誰にも聞けない。そんな疑問、質問にお答えする豆知識通信。ちょっとだけ、あなたのお力になります。

Q 1 ご葬儀などで返礼品をお渡ししますが、そもそも返礼品とはどういう意味があるのですか?

A 1 「返礼品」について意味や種類などを、詳しく解説していきます。下記をご覧ください。

【葬儀概論より引用】

【返礼品の意味】 ご葬儀やご法事でさまざまな返礼品が用いられますが、葬儀において手伝ってくれた方や会葬に来られた方に振る舞う品物(返礼品)のことを、一般に『供養品』と呼んでいます。



通夜や葬儀の際に会葬者に食事やお酒を振る舞ったり、お菓子を出したりするのは、死者の滅罪を願って行われる布施の1つで、死者の供養につながるという考えから生まれました。「他者に布施することによって仏に徳を積み、これを死者に振り分ける」ことから「供養のための品」で『供養品』と呼ばれています。今では、会葬に来てくれた人々へのお礼の品という意味合いが強いとされています。

【返礼品の種類】 「返礼品」の種類は以下のものがあります。

① 通夜返礼品

通夜に弔問に訪れた方への返礼品のことです。地域により不要の場合も多くあります。

② 会葬返礼品

「粗供養」とも言われる、葬儀・告別式の会葬者への返礼品のことです。香典の持参の有無に関係なく渡すのが一般的でしたが、最近では、香典と引き換えに渡すケースも増えました。

③ お斎返礼品

生前お世話になった方々を、お斎の席(会食)にお招きすることが北信地域では多く見られます。その際に、お礼として出席してくれた方にお返しする返礼品のことです。一般的には会葬返礼品より多くお返しする傾向があります。

④ 法事返礼品

四十九日、一周忌などの法事の参列者に対して渡す返礼品のことです。

★次回は、返礼品の内容や相場について、さらに詳しくご紹介します。

日野岩葬送会館 想樹の杜
☎ 0120-122-866
✉ info@hinoiwa.com